を利用しない「特別選抜試験」

度

も導入。一般選抜試験におい

東京を でんか

-

ユニークな入試制度を導て POINT &

学長 INTERVIEW

特別科目等履修生制度も ギャップイヤー入試

9月の年2回。入賦形態は、 月入学制度の本格導入」 切ったこと。 徴的なのは、 クな入試制度を用意している。 受け入れるため、 グローバル・スタンダードに対応 試験を利用する「一般選抜試 国内外から広く優秀な人材を なんといっても 入学時期は、 とセンター試験 16種類のユニー に踏み 4月と セン 9 特

で、 ギャップイヤー報告書の評価次第 9月の入学後、 + Ł 8月までの期間、 に選抜を行い、 に「ギャップイヤー入試」を導入 していること。 ŧ して 特策すべきは、 3単位が付与され た、 活動」が義務づけられる。 定期間の「ギャップイ 「特別科目等履修生制 合格者は4月から この試験は、 大学に提出した 9月入学の試験 「入学予定者」 11 月

登録。 ち、

機関と単位互換をしやすい体制 べて英語化するだけでなく、 識しているのは入試形態だけでは 大学をはじめ、 (評定平均值) グローバル・スタンダードを意 入学後の評価制度にGPA 世界中の高等教育 を採用。 授業をす 提携

入学·編入学試験(4月·9月入 (4月・9月入学)のほ も設けられている。 か 転

国際教養大学では、高等教育の

正規学生になることができる。 に編入学試験を経て、 授業を受け単位を取得し、 する人を特別科目等履修生として て合格に至らなかった受験生のう 成績優秀者で入学を強く希望 1年間、 正規学生と同様に 次年度から 年度末

整えている。

携大学の学生にとって魅力ある教

に勇気を持って飛び込むことで

11 国際教養大学は、森に囲まれた門も塀もない間かれたキャンパス。隣接する秋田県立中央公園には、充実した運動施設もある

大きなガラス窓から豊かな自然を望むLDICの読書スペース。キャンパス内 には郊外型の大学らしいリラックスした雰囲気が漂う



国際市長子者。1930年受到孫王文4。宋次才国語人子中国37年東京大学大学院社会学研究科修了、社会学博士。東京外国語大学学長、国立大学協会副会長、アジア太平洋大学交流機構(UMAP)初代国際事務総長、文部科学省中央教育書語会委員、内閣教育再生会語有義者委員、オーストラリア国立大学、パリ政治学院、カリフォルニア大学 ンディエコ校大学院客員教授などを歴任。

なの た。ま 私が目指したのは、グローバル・スタ にも踏み切りました。 諍 ħ 知の鎖国」をしている状態。そこで 本学だけでなく 定平均値)による評価 セメスター 私に言わせれば、日本の大学は 知の鎖 はカリキュラムのまり中身 ちるん大学にとっ 学とは本来、世界に向けて開か いるべき一知のコミュニティーで j 合わせた大学 べての授業を英語で行 こ危機感を持つ (2学期)制やGPA 世界 K 本当に重要 制度の導入 -20の提 を びを 危機感を持つで、 価が高まって 港大学など、 学です。 で授業を受け けて いった世界で注目される学問分野も され ち早く取り入れています 近年、 ぜひクローバルな視点で大学選 例 アピ えば か 日本の大学も、 シンガポール国立大学や いただきたい。異文化の らの時代を担う皆さんに ナル 人口学 (Demography) さ 、アジア諸国の大学の評 すべきなのです。 学位取得ができる大 います。これらは英語 世界中の学生に向 る状 もつともつと



英語で授業を開講し、単位取得もできる日本の大学が増えてきた。 目指すは、グローバル時代を生き抜くための人材育成。一方で、 少子化が進む日本において、海外の学生が学べる環境づくりは、 日本の大学の生命線にもなりうる。最前線をのぞいてみた。

Text&Photograph/Kenichi Marum





DATA

2004年4月、全国初の公立大学法人として開学。秋田県秋田市郊外にキャンパスを構える国際教養学部のみの単科大学。授業はすべて英語で行い、全学生に1年間の留学を義務づけている。入学定員175名(開学時100名)、学生総数820名という小規模な環境が特徴。在学生の 約20%は海外からの留学生。近年の入試難易度は東大、京大レベル。就職に強い大学としても注目を集める。年間授業料は696,000円(2012年4月入学者から)。

図書館がある 24時間オー 秋田市郊外の広大な森の中に位

自然を楽しめる。その佇まいはア 周辺には、桜並木や落葉樹の林、 義務づけられる。キャンパスに る学生寮で留学生との共同生活を 大学。1年生はまず、敷地内にあ 上の留学生を受け入れているこの 水芭蕉の群落などがあり、豊かな 置する国際教養大学。キャンパス 毎年、世界各国から150名以 リカの郊外型の大学そのもの。 などの教材が自由に利用できる。

など、多質語を学ぶ書籍、DVD フランス語、スペイン語、 ター)も学生の強い味方。 立ち寄り、自分のペースで勉強に 図書館。学生たちは好きな時間に LDIC(言語異文化学習セン 化に触れられる環境を提供する。 打ち込める。図書館に併設された るのが2時間365日オープンの これが大学のコンセプトだ。 空間を創出し、日常的に海外の文 そんなキャンパスライフを支え 英語、 中国語

一世界の縮図」となる異文化共生

056

維持するための 工夫がある



国際センター長 小幡 浩司さん

と。提携大学との学術交流協定 な工夫が必要です。 続けていくためには、さまざま 生に1年間の留学を必修として 学学生は本学の授業料の範囲で 字であることがポイントです。本 は、授業料相互不徴収の交換留 まず、経済的負担をおさえる。

公立大学である本学が

ムの厳しさは想像をはるかに超

入学してみると、カリキュラ

す。交換留学制度で学生を12 の高い学生を派遣し、受け入れ学 1名の学生を本学に受け入れる 派遣するには、提携先の大学から

で学ぶことができます。

必要があります。動動で学習能力 次に、受け入れ体制の充実で

円を超えるアメリカの私立の大学 例えば、年間授業料が300万

学先大学で発生する諸問題の解 供する この努力が 交換留学制 生にも満足のいく学びの場を提 決を図りながら、学習意欲とそ するための重要な要素です。留 が安心して勉強や諸活動に集中 度の維持を可能にします。 留学期間中のサポートも学生

なものとし、提携校の維持 支えられた実のある学生間交流 学に対する強いコミットメントで フォーマンス、そして大学間の留 サービスの提供と、学生の高い 理することに努めています 大を可能にすると考えます 国際通用性のある質の高 提携校との信頼関係を強固



科目の履修をスタートする。社会 人で、英語以外の言語を学ぶ授業 多彩。専任教員の半数以上は外国 も豊富にある。 道、1T分野まで、教養科目は実に 学、心理学から芸術、経済、歴史、書

用語化」について討

論したのもいい思い

つくり、「原発問題」や「社内英語公 を中心に、「ディベートクラプ」を は、社会学担当のドイツ人の先生

る。そのため、1年生はまず、「英語 学」。授業はすべて英語で行われ 教員の約半数は外国人

境を提供

国際教養大学は、「英語で学ぶ大

集中プログラム(EAP)」で英語

位取得を目指す「デュアル・ディグ 次秋学期以降、各学生がその学習 定される。海外の提携大学でも学 で取得した単位は、卒業単位に認 換留学プログラムなので、留学先 び、1年間現地の授業を受ける。交 域120大学から希望の大学を選 することができる。世界36ヵ国・地 進捗状況に応じて留学時期を選択 必修の留学プログラムは、2年 の環境は自分に合っていると思い えていました。その点で、小規模な そんな雰囲気にも魅力を感じまし も進学理由のひとつ。「自分たちで ました。また、新しい大学だったの わりながら学べる国際教養大学 キャンパスで先生や仲間と深く関 せる。そんな大学で学びたいと考 大学のスタイルをつくっていく」。 くり学んで自分に確たる何かを残 対に嫌だったんです。じっ

在学生 INTERVIEW 01

小田嶋 咲紀さん Saki Odajima

くありませんでした。授業以外で まで図書館で勉強することも珍し ほどある宿題と格闘する日々。朝

国際教養学部4年 グローバル・ビジネス課程

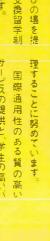
> され、基盤教育科目が始まると山 EAPで毎日膨大なReadingを課

えていました(笑)。1年次はまず

ティングの科目が10 スクールを選択。マーケ りをイメージできるように 2年次に学んだ社会学の マーケティングの発表で 以上に細分化されてい 出です。 るとき、他分野とのつなが 知識が役立ったのも大き たことには驚きました。 ではフランスのビジネス な発見でした。何かを考え 3年次の交換留学

> 場でさらに自分を磨いていきた ら内定をいただきました。海外 なり、学長のおっしゃる「幅広い教 戦略の集務に関われるよう、現 メーカーの久光製薬株式会社か 養の重要性」を実感しましたね。 いと思います。 就職活動を経て、大手医薬品

厳しさに 魅力を感じた」



の成果が高く維持されるよう管

就職率はほぼ100% 流企業が熱視線

表する一流企業が就職説明会のた 跡ともいえる数字。今や日本を代 る。 自のキャリア支援策。「海外留 毎年ほぼ100%を維持してい 生を送り出した2008年以降、 めにわざわざ秋田まで足を選ぶほ 国際教養大学の就職率は第1期 新設大学にとってこれは、奇 この実績を支えるのは、独

職業意識を高めている。「この リアデザイン」を開講し、学生の を高める絶好の舞台。それに先立 のか?」「卒業したら自分はどう 先、この大学で何を学ぶのか?」 性」など、いわゆる社会人基礎力 ンシップ」がその3本柱だ。 「どこに留学し、何を身につける 1年間の留学は語学力だけでな 1年次から必修科目で「キャ 「実行力」「発信力」「柔軟

学」「キャリア教育」「インター

間企業、官公庁、NGONPO ジョンを明確化し、学びとキャリ 法人など、受け入れ先は豊富だ。 アをしっかり結びつけていく。ま するのか?」といった将来のビ 「インターンシップ」も用意。民 2年次以降の選択科目として

語以外の他言語を学ぶこと

近な存在でした。中学・高校

でも英語は得意科目で、英

カ、カリフォルニア州で生活

から7歳までアメリ 親の仕事の都合で2歳

していたので、英語は常に身



語で深く学んだ経験、留学先 を経験しているので、わかり ムのもと、幅広い教養科目を英 もありうる厳しいカリキュラ きます。つまり、本学では4年 んだ経験があれば、面接で語る 自分で見つけたテーマを追究 せん。授業で繰り返し、プレセ した経験、何かを共同で取り エピソードに困ることはあり 生懸命学ぶことこそが就職 く伝える技術も自然に身に 成績によっては一退学勧告 ーションやディスカッショ

4年間一生懸命

就職への近道です。

キャリア開発センター長源島 福己さん

学ぶこと。

これこそが

キヤハ

富士也

TDK

アビジョンを持つように繰り

英語力の先に自分のキャ

アデザイン」の授業の一貫とし 返し指導しています。「キャリ

礎学力と本学で身についた自分

で考えて行動できる力にあると

の指導は限定的なもので、本学

ただ。キャリア開発センク

の学生が評価される理由は、基

て、全員に対して個別カウンセ ンクも行っています

思っています。

INTERVIEW 02

国際教養学部 4年

に高校の担任の先生がすすめてく にも興味がありました。そんな私 -バル・スタディズ課程 ある世界の共通認識が見

「留学して精神的に タフになれた

授業でもプライベートでもどんど

わりなんか気にしていられない」。

身につきました。これは就職活動 られる日々で、精神的なタフさも ん自分をアピールすることを求め

でも大きな強みになりました。

就職活動の末、三菱重工業株式

学があることに驚き、詳しく糊べ

に気を遣う性格で、留学先で友達

自分はどちらかというとまわり

本にも英語で授業を受けられる大

てみると、必修で一年間の留学も

できることがわかり、ここで学ば

カに行ってみると、いい意味で「ま ができるか心配でしたが、アメリ

うと決めました。

れたのが、国際教養大学でした。日

えてきたような・・・・。

点が身についた気がします。新聞 で、日本では気がつかなかった視 かで外交分野に興味を抱くように に書かれていない国際政治の長に することを事例とともに学ぶこと には、人種や宗教がかかわったり 力を入れました。国際紛争の背景 際政治(World Politics)の授業に リカ、ケンタッキー大学では、「国 なりました。そこで、留学先のアメ 入学後、基盤教育科目を学ぶな

難によれば、「世界中を飛び回れる

で働くことを希望しています。先 会社の内定を獲得。資材調達部門

仕事」とのこと。今からワクワクし

小林 亮さん Ryo Kobayashi

Ryugaku Journal

058